

2015年9月18日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 全国小企業月次動向調査(2015年8月実績、9月見通し)

[概況] 小企業の売上DIは、マイナス幅が縮小  
～9月はマイナス幅が拡大する見通し～

### 1 売上

2015年8月の売上DIは、7月(▲11.9)からマイナス幅が5.5ポイント縮小し、▲6.4となった。9月は、▲8.9とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲13.3→▲3.6)、非製造業(▲11.5→▲6.8)ともにマイナス幅が縮小している。

### 2 採算

2015年8月の採算DIは、7月(0.1)から3.0ポイント上昇し、3.1となった。9月は、6.4と上昇する見通しとなっている。

### 3 雇用

従業員過不足DIは18.2となった。業種別にみると、建設業が34.3と最も高く、次いで運輸業(28.6)、飲食店(19.7)の順となっている。

従業員が不足していると回答した企業に、現在の対応を尋ねたところ、「残業時間の増加」が32.4%と最も多く、次に「増員(パート・アルバイトを含む)」と「仕事の一部外注」がともに29.3%となっている。

<調査の要領> 調査時点 2015年9月1日～3日  
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)  
有効回答企業数 1,152企業  
回答率 76.8%

#### <お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:木川、清野)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

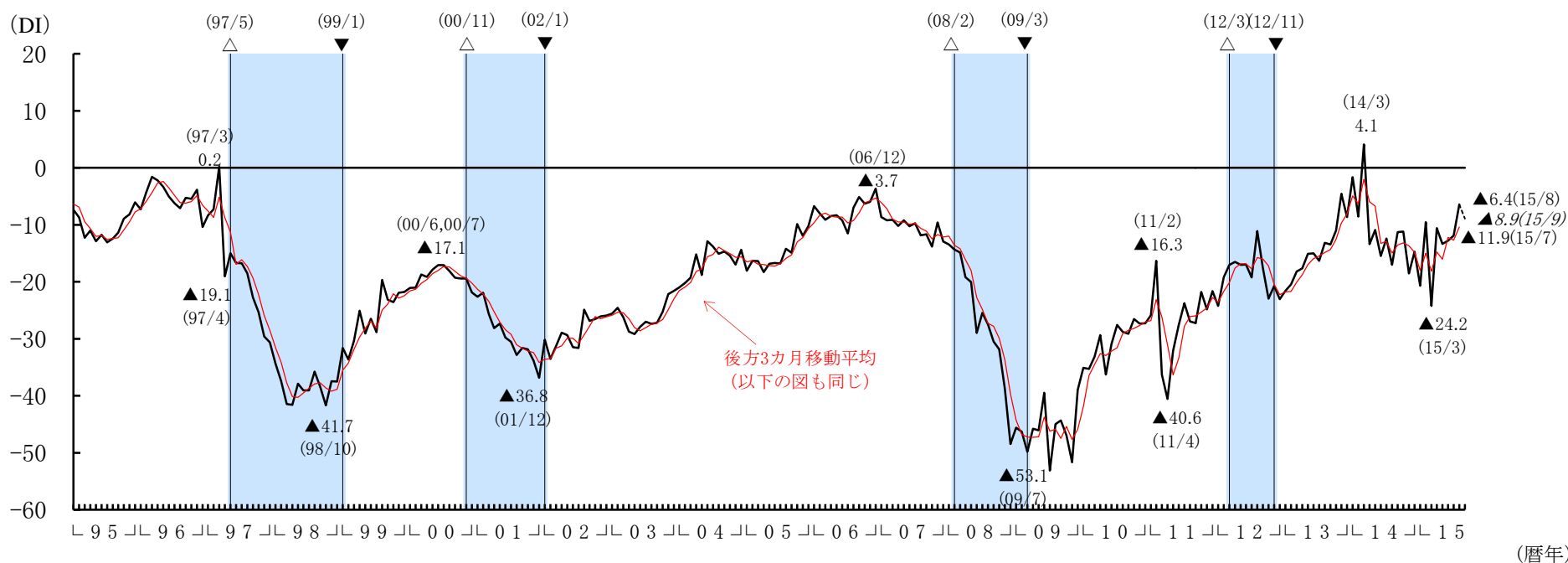
運輸業（同 20 人未満）

# 1 売上

- 8月の売上DIは、7月からマイナス幅が5.5ポイント縮小し、▲6.4となった。9月は、▲8.9とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲13.3→▲3.6)、非製造業(▲11.5→▲6.8)ともにマイナス幅が縮小している。9月は、製造業では▲15.4、非製造業では▲8.1と、ともにマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、卸売業、小売業、飲食店でマイナス幅が縮小している。9月は、卸売業、小売業、飲食店でマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

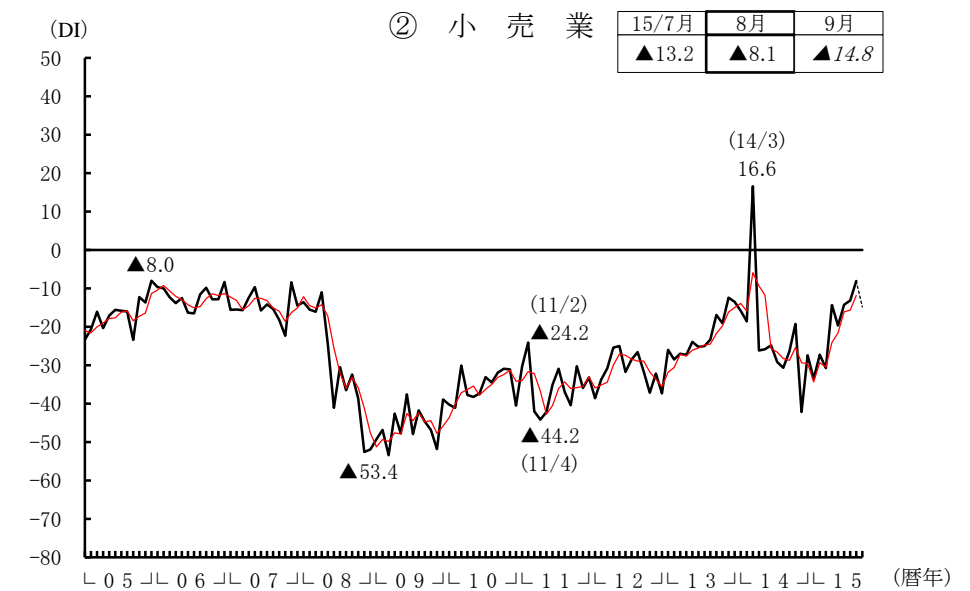
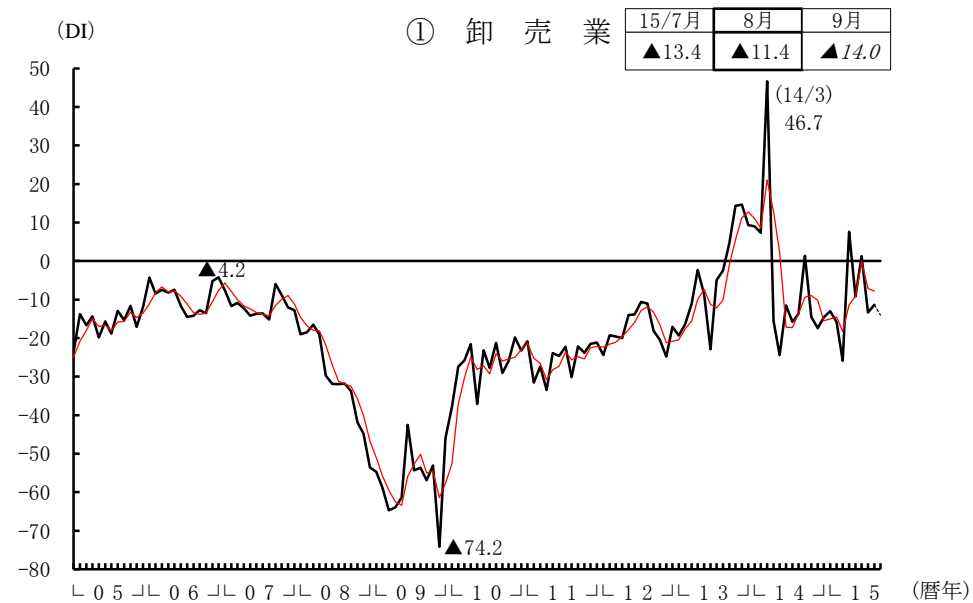
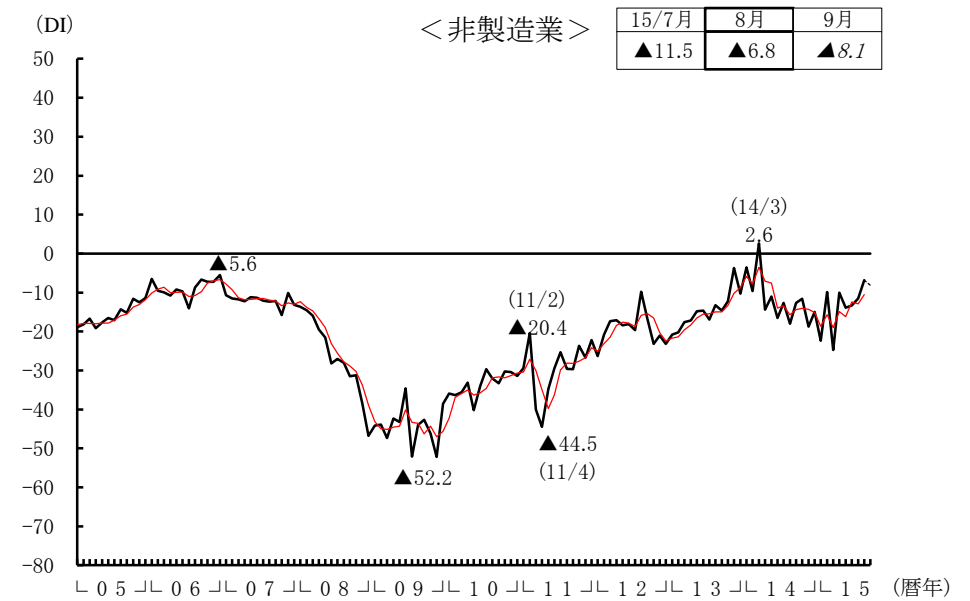
図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績	▲17.0	▲11.3	▲11.2	▲18.6	▲14.7	▲20.7	▲9.5	▲24.2	▲10.6	▲13.4	▲12.8	▲11.9	▲6.4	-
見通し	▲12.1	▲8.7	▲14.1	▲11.0	▲14.1	▲12.6	▲16.6	▲17.2	▲11.1	▲5.5	▲9.8	▲7.4	▲10.2	▲8.9



- (注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。  
 2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



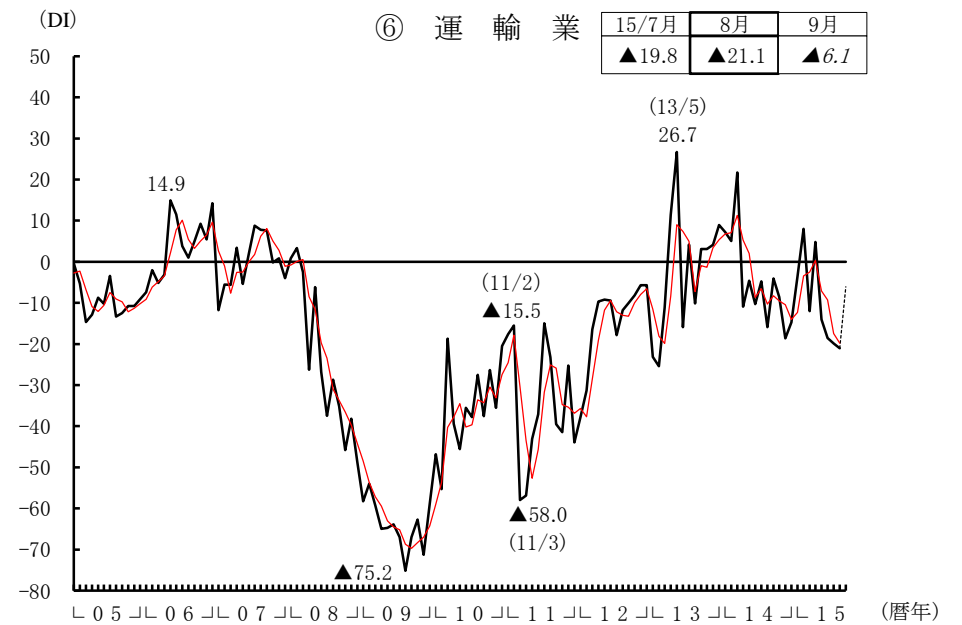
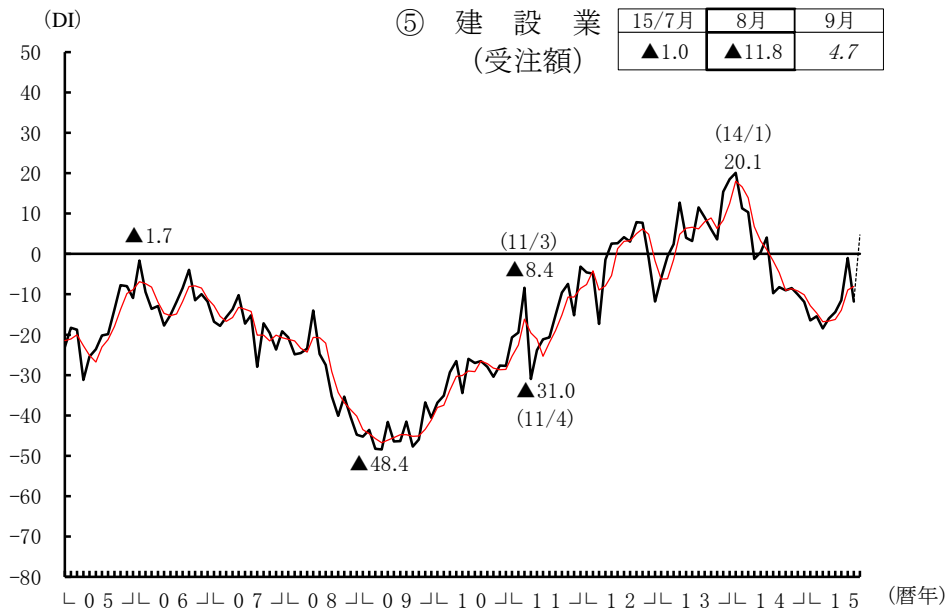
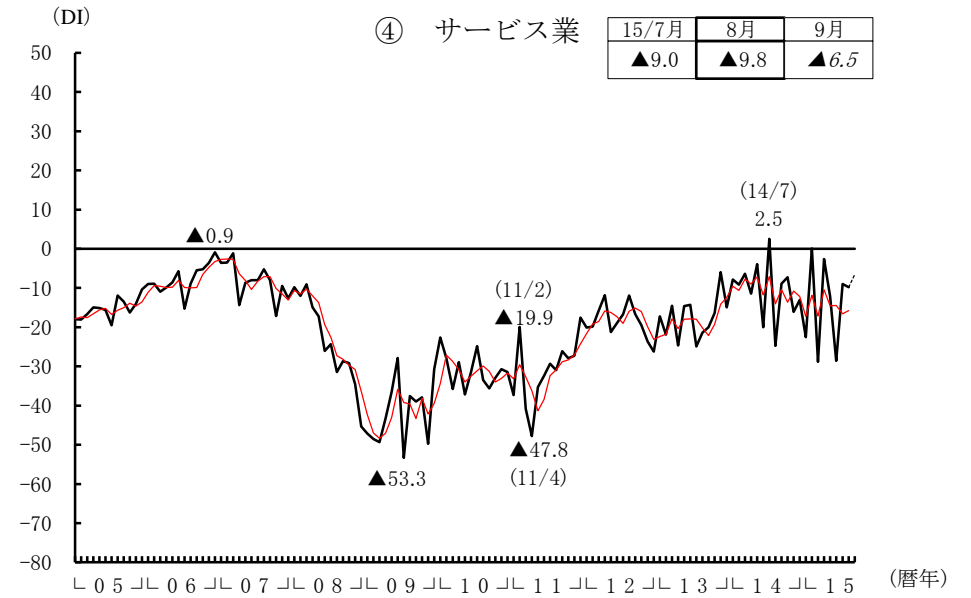
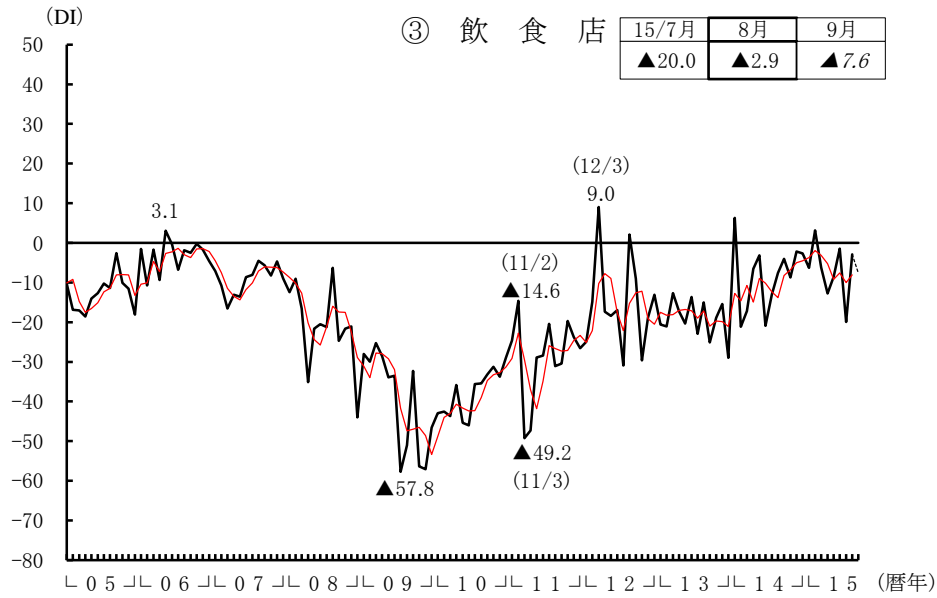


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2014年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2015年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
製造業	▲ 6.1	▲ 12.2	▲ 9.4	▲ 10.2	▲ 9.8	▲ 2.5	▲ 9.2	▲ 10.4	▲ 14.6	▲ 11.7	▲ 7.8	▲ 19.8	▲ 15.2	▲ 12.3	▲ 10.1	▲ 13.3	▲ 3.6	▲ 15.4	製造業
金属・機械	12.1	▲ 4.9	7.3	4.3	▲ 6.8	9.8	2.0	▲ 5.1	0.1	▲ 2.7	▲ 1.7	▲ 15.9	▲ 11.2	▲ 17.5	▲ 19.2	▲ 18.7	▲ 4.9	▲ 19.1	金属・機械
その他製造	▲ 19.3	▲ 18.2	▲ 21.4	▲ 20.2	▲ 11.9	▲ 13.1	▲ 17.6	▲ 21.5	▲ 23.8	▲ 21.8	▲ 13.8	▲ 22.8	▲ 16.5	▲ 7.5	▲ 0.3	▲ 7.0	▲ 2.0	▲ 6.2	その他製造
非製造業	▲ 14.4	▲ 11.0	▲ 16.5	▲ 12.7	▲ 18.0	▲ 12.6	▲ 11.6	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 22.4	▲ 9.9	▲ 24.7	▲ 10.0	▲ 13.9	▲ 13.3	▲ 11.5	▲ 6.8	▲ 8.1	非製造業
①卸売業	▲ 15.6	▲ 24.4	▲ 11.5	▲ 15.8	▲ 13.7	1.3	▲ 14.5	▲ 17.5	▲ 14.6	▲ 13.0	▲ 15.8	▲ 25.9	7.6	▲ 9.2	1.3	▲ 13.4	▲ 11.4	▲ 14.0	①卸売業
繊維・衣・食	▲ 28.5	▲ 27.3	▲ 6.4	▲ 23.4	▲ 19.1	4.6	▲ 20.0	▲ 34.5	13.0	▲ 19.4	▲ 3.6	▲ 34.4	2.1	▲ 8.2	8.7	▲ 9.1	▲ 18.7	▲ 14.6	繊維・衣・食
機械・建材	▲ 9.9	▲ 21.1	▲ 13.7	▲ 9.1	▲ 9.0	▲ 2.5	▲ 10.8	▲ 10.6	▲ 26.7	▲ 5.8	▲ 24.4	▲ 26.4	8.7	▲ 8.7	▲ 2.6	▲ 14.9	▲ 5.2	▲ 14.2	機械・建材
②小売業	▲ 26.2	▲ 25.9	▲ 24.9	▲ 29.2	▲ 30.7	▲ 26.5	▲ 19.3	▲ 42.2	▲ 27.4	▲ 33.5	▲ 27.3	▲ 30.8	▲ 14.4	▲ 19.7	▲ 14.2	▲ 13.2	▲ 8.1	▲ 14.8	②小売業
耐久消費財	▲ 45.0	▲ 37.0	▲ 30.3	▲ 17.5	▲ 27.9	▲ 21.6	▲ 26.5	▲ 44.6	▲ 36.9	▲ 33.7	▲ 29.0	▲ 41.1	▲ 30.3	▲ 17.6	▲ 28.1	2.0	2.5	▲ 10.2	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 23.0	▲ 24.1	▲ 23.4	▲ 31.5	▲ 31.1	▲ 27.6	▲ 16.1	▲ 40.3	▲ 25.1	▲ 33.4	▲ 28.0	▲ 29.3	▲ 12.3	▲ 21.0	▲ 11.2	▲ 15.5	▲ 10.0	▲ 15.4	非耐久消費財
③飲食店	▲ 6.5	▲ 3.2	▲ 20.9	▲ 13.0	▲ 7.6	▲ 4.1	▲ 8.7	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 6.3	3.1	▲ 6.2	▲ 12.8	▲ 8.6	▲ 1.5	▲ 20.0	▲ 2.9	▲ 7.6	③飲食店
④サービス業	▲ 11.4	▲ 3.9	▲ 20.0	2.5	▲ 24.7	▲ 8.9	▲ 7.3	▲ 16.1	▲ 13.1	▲ 22.6	0.1	▲ 28.8	▲ 2.7	▲ 12.2	▲ 28.6	▲ 9.0	▲ 9.8	▲ 6.5	④サービス業
事業所向け	▲ 6.7	▲ 0.5	2.0	▲ 22.6	▲ 4.9	0.3	▲ 0.5	▲ 10.2	▲ 12.7	▲ 20.6	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 17.4	▲ 12.9	▲ 5.1	▲ 13.7	▲ 2.4	▲ 6.2	事業所向け
個人向け	▲ 11.9	▲ 5.1	▲ 21.5	7.2	▲ 30.5	▲ 12.0	▲ 9.6	▲ 20.1	▲ 13.1	▲ 22.8	7.0	▲ 32.6	2.7	▲ 12.5	▲ 30.2	▲ 11.0	▲ 11.6	▲ 6.6	個人向け
⑤建設業	▲ 1.2	0.4	4.1	▲ 9.7	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 8.5	▲ 10.0	▲ 11.9	▲ 16.5	▲ 15.4	▲ 18.4	▲ 16.0	▲ 14.4	▲ 11.5	▲ 1.0	▲ 11.8	4.7	⑤建設業
⑥運輸業	▲ 10.9	▲ 4.6	▲ 10.3	▲ 4.8	▲ 15.9	▲ 4.1	▲ 8.6	▲ 18.6	▲ 14.8	▲ 3.6	8.0	▲ 12.0	4.8	▲ 14.0	▲ 18.5	▲ 19.8	▲ 21.1	▲ 6.1	⑥運輸業
道路貨物	▲ 12.0	▲ 6.2	▲ 13.6	▲ 5.8	▲ 16.7	▲ 5.9	▲ 8.1	▲ 13.2	▲ 13.6	▲ 5.4	▲ 1.1	▲ 10.6	0.0	▲ 19.0	▲ 24.1	▲ 21.8	▲ 33.3	▲ 7.0	道路貨物
個人タクシー	▲ 10.3	▲ 1.2	0.2	2.8	▲ 15.1	8.4	▲ 9.2	▲ 42.0	▲ 16.1	4.9	20.4	▲ 0.8	21.3	4.7	3.6	▲ 7.0	23.9	2.0	個人タクシー
全業種計	▲ 13.4	▲ 10.9	▲ 15.5	▲ 12.4	▲ 17.0	▲ 11.3	▲ 11.2	▲ 18.6	▲ 14.7	▲ 20.7	▲ 9.5	▲ 24.2	▲ 10.6	▲ 13.4	▲ 12.8	▲ 11.9	▲ 6.4	▲ 8.9	全業種計

（注）1 網掛けは、前月から低下した数値。

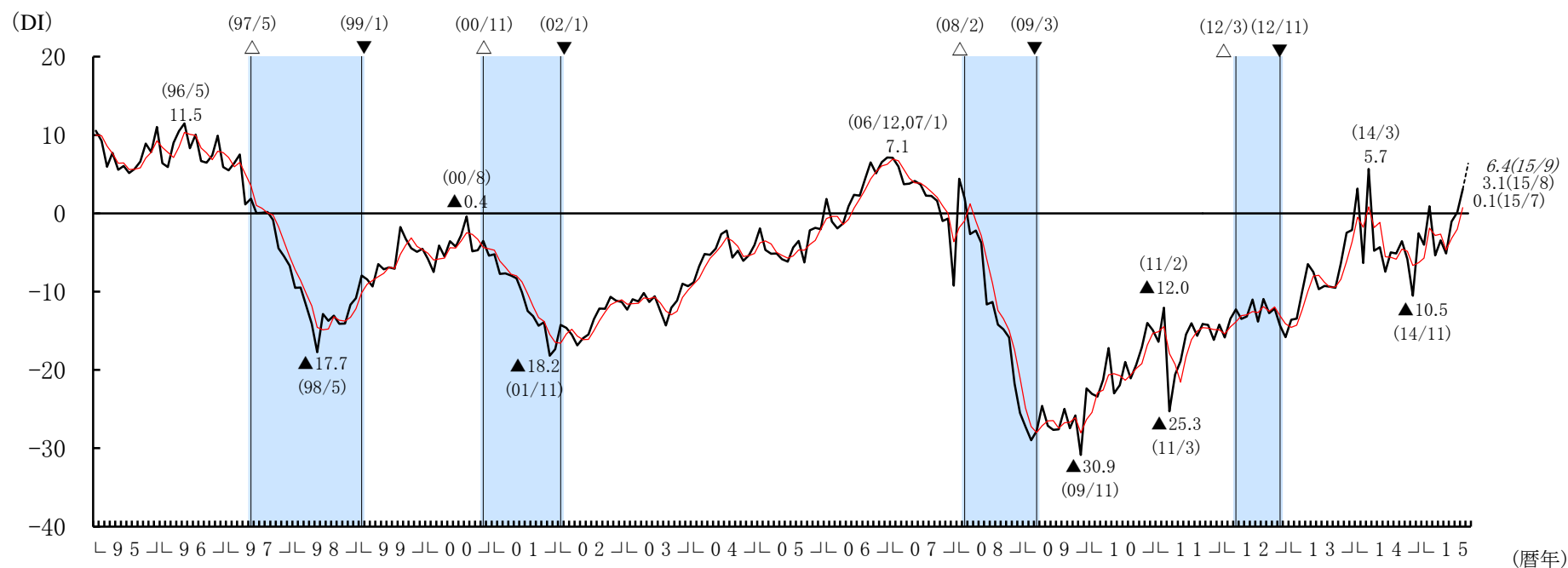
2 季節調整は業種ごとに行っている。

## 2 採算

- 8月の採算DIは、7月から3.0ポイント上昇し、3.1となった。
- 9月の採算DIは、6.4と上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2014/8月	9月	10月	11月	12月	2015/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績	▲ 5.1	▲ 3.6	▲ 5.9	▲ 10.5	▲ 2.6	▲ 4.0	0.9	▲ 5.4	▲ 3.5	▲ 5.1	▲ 1.1	0.1	3.1	-
見通し	▲ 2.6	0.4	1.1	▲ 0.1	0.4	▲ 1.5	0.2	0.1	2.4	▲ 0.1	3.6	7.8	▲ 1.6	6.4

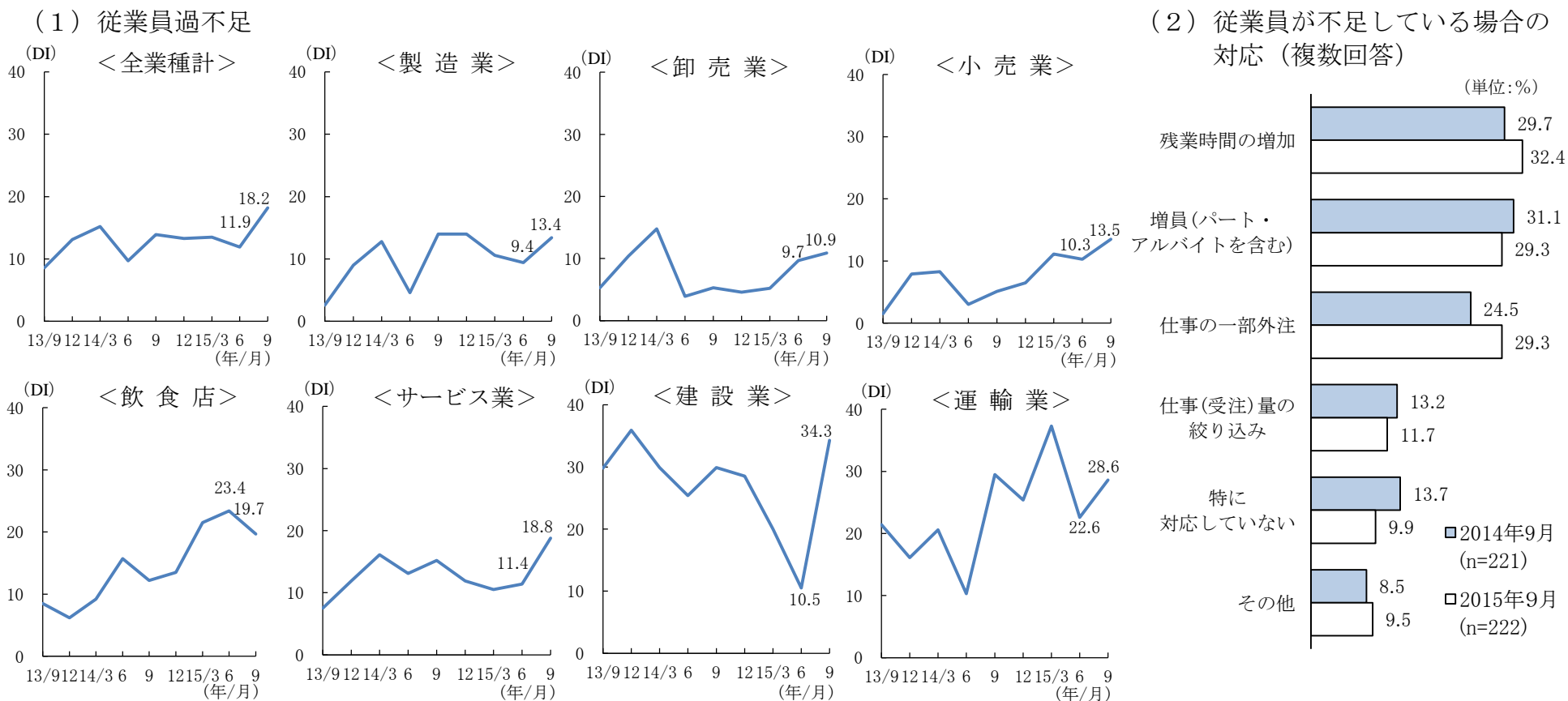


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

### 3 雇 用

- 従業員過不足DIは、18.2となった。業種別にみると、建設業が34.3と最も高く、次いで運輸業（28.6）、飲食店（19.7）の順となっている。
- 従業員が「不足」していると回答した企業に、現在の対応を尋ねたところ、「残業時間の増加」が32.4%と最も多く、次に「増員(パート・アルバイトを含む)」と「仕事の一部外注」がともに29.3%となっている。

図－4 従業員の過不足状況とその対応



(注) 1 このところ（3カ月程度）の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。  
 2 従業員過不足DIは、「不足」企業割合－「過剰」企業割合。

(注) (1) で従業員が「不足」と回答した企業に尋ねたもの。